

○法学研究科 政治学専攻

2021年度春学期

- ・ A Comparative study of China and Japan on the acceptance of the Competitive Neutral principle of the state-owned enterprises under the CPTPP Framework

2021年度秋学期

- ・ 争点投票を規定する有権者の意識 —政治的義務感と情報収集能力—
- ・ 大来佐武郎の地域主義構想 —戦後日本の経済成長と地域主義—
- ・ 冷戦後東アジア地域における力の均衡の変動 その変容と再編への試みを中心に
- ・ 中国の現代化における日米の役割：米中関係と日本の関わりを絡めて
- ・ 日本外交と法整備支援の関係
- ・ ジャン・ジョレスのフランス革命論 —民衆から革命的多数派へ
- ・ 紛争からの撤退に対する世論の影響 —選挙タイミングと観衆費用—
- ・ 天皇訪中における中国の対日行動原理 —国際関係と中国国内政治を中心に
- ・ 湾岸戦争後の日本における国際貢献の変遷 —自衛隊海外派遣とカンボジアPKOを中心に—

2022年度春学期

- ・ 修了者なし

2022年度秋学期

- ・ 在日米軍基地の比較研究 —沖縄と「本土」—
- ・ 中国建国初期の愛国主義 —「愛国」ということばを手がかりに—
- ・ 金子堅太郎の憲法思想
- ・ 演劇と自由 —福田恆存における理想の追求—
- ・ 戦間期内務省の治安政策の展開(1918～1941) —「警察の民衆化」を手がかりに—
- ・ 国内政治分析から視るQUADの瓦解と再形成